

「とくしまー0作戦」地震対策行動計画の進捗状況等について

1. 概要

南海トラフ巨大地震等に係る震災に強い社会づくり条例（H24.12.21施行）

第10条 県は、震災対策を総合的かつ計画的に推進するため、県が実施する震災対策に関する施策をとりまとめた計画を作成するとともに、当該施策の進捗状況を管理するものとする。



地震対策行動計画（計画期間：H23～32年度、後期計画：H28～32年度）

毎年度、各施策の進捗状況を検証し、必要な場合、計画の見直しを行う。
検証・見直しにあたっては、外部の有識者からなる「徳島県南海トラフ・活断層地震対策行動計画推進委員会」を設置し、委員からの意見や提言を適切に反映する。
徳島県国土強靱化地域計画の部門計画として位置づけられている『「とくしまー0（ゼロ）作戦」地震対策行動計画』の進捗管理は、「徳島県国土強靱化地域計画」との施策の整合を考慮し、同時に行う。

2. 進捗状況（平成29年度末現在）

取組数 (再掲を除く)	進捗状況		
	達成	順調	要努力
370件	46件 (12.5%)	319件 (86.2%)	5件 (1.3%)

<進捗状況一覧表>

重要項目	取組数	左記の進捗状況		
		達成	順調	要努力
I 加速する地震津波対策	7	2	5	0
II 進化する「命を守る」対策	209	23	183	3
III 広がる生活の質（QOL）確保対策	91	15	74	2
IV 進展する強靱な社会づくり	88	11	76	1
V 立ち上がる復興まちづくり	6	0	6	0
事業総数（再掲を含む）	401	51	344	6
うち再掲	31	5	25	1
合計	370	46	319	5

3. 計画推進の「新規項目（案）」及び「見直し（案）」について

【新規項目（案）】

- (1) 南海トラフ巨大地震への新たな防災対応の推進
目標値：防災対応方針の策定 H30：策定
- (2) 西部防災館を活用した防災意識や災害対応能力の向上
目標値：防災等の講座実施回数 H30：30回以上
- (3) 西部健康防災公園を活用した地域防災力の充実・強化
目標値：防災拠点運用部会等の設置 H30：設置

【見直し（案）】

- (1) No.34 「防災士」資格の取得支援
目標値：「防災士」登録者数 H32：2,900人 → 3,200人
- (2) No.35 「防災生涯学習コース」の開設
目標値：受講者数 H29～H32：20,000人/年 → H30～H32：25,000人/年
- (3) No.37 防災の専門性の高い「地域防災推進員」の養成
目標値：養成修了者 H32：累計1,900人 → 累計2,100人
- (4) No.225 スフィア・スタンダードに基づく避難所の環境整備
目標値：研修受講者数 50人/年 → 100人/年
- (5) No.244 地域SNSの登録促進
目標値：地域SNS登録グループ数
H30：1,200 H31：1,250 H32：1,300
→ H30：1,250 H31：1,300 H32：1,350